

4. 保護率の状況

(1) 保護率の推移

沖縄県の保護率は昭和57年度から減少傾向で推移し、平成8年度には12.66%と過去最低であったが、平成9年度以降増加している。令和4年度の保護率を郡部・市部別にみると、月平均で郡部15.52%、市部29.62%で、県全体では26.40%となっており、前年度に比べ0.26ポイント増となっている。

令和4年度における全国との比較では、全国平均の16.2%より10.2ポイント高い状況で、

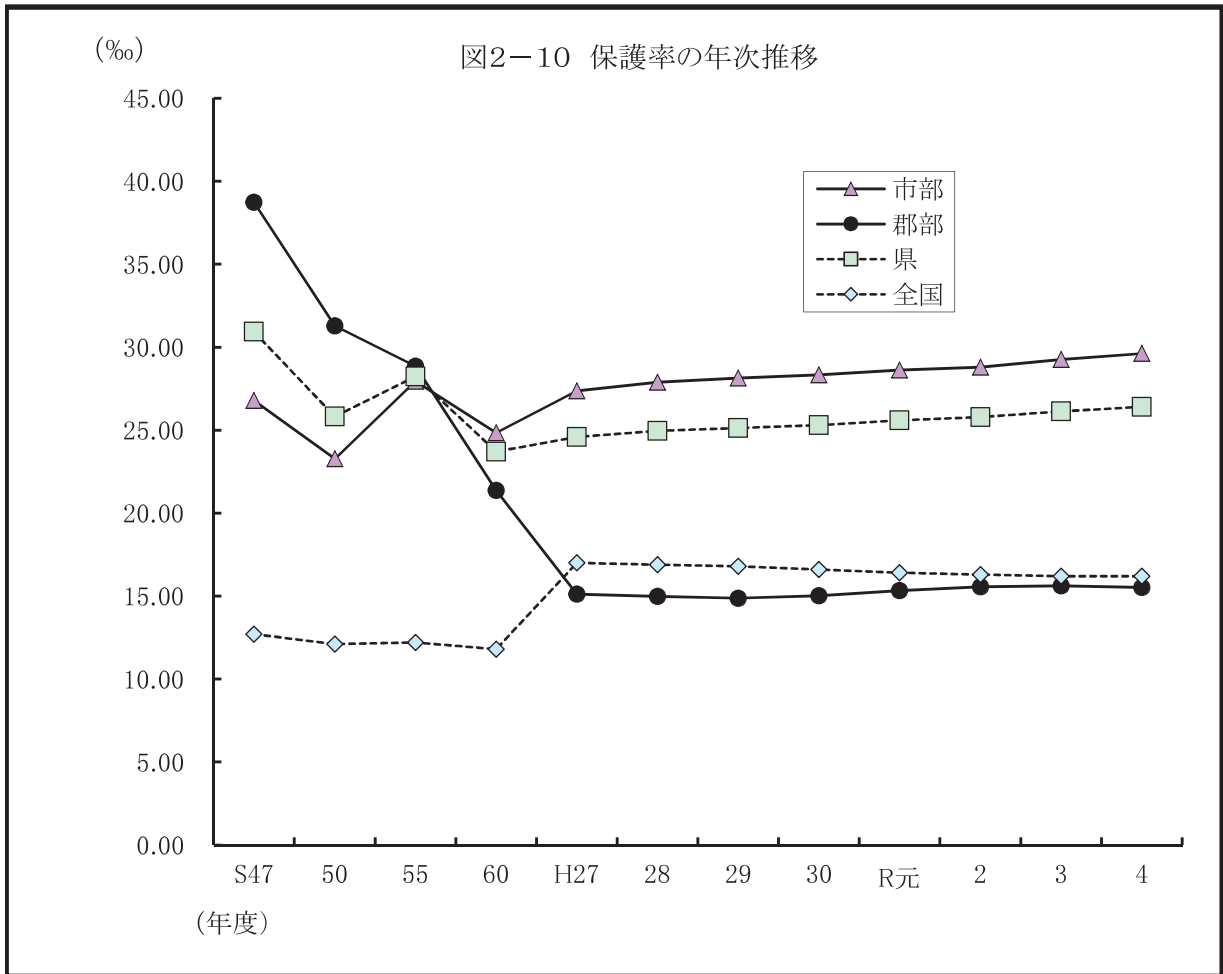


表2-6 保護率の推移

(単位:%)

	S47	50	55	60	H27	28	29	30	R元	2	3	4
市部	26.79	23.27	27.94	24.84	27.37	27.88	28.13	28.33	28.62	28.8	29.26	29.62
郡部	38.74	31.28	28.85	21.36	15.11	14.98	14.87	15.02	15.32	15.55	15.61	15.52
県	30.93	25.83	28.24	23.71	24.59	24.95	25.12	25.3	25.59	25.78	26.14	26.40
全国	12.7	12.1	12.2	11.8	17.0	16.9	16.8	16.6	16.4	16.3	16.2	16.2

※資料: 全国 生活保護速報

県 生活保護速報(月次)総括表(生活保護統計時系列分析表)

(2)市町村別保護率の状況

図2-11 市町村別保護率の状況(令5年3月)

